

ふるさと美杉でいきいき暮らそう
今からできる いろいろなこと

第6回 美杉・白山・一志 在宅ケア

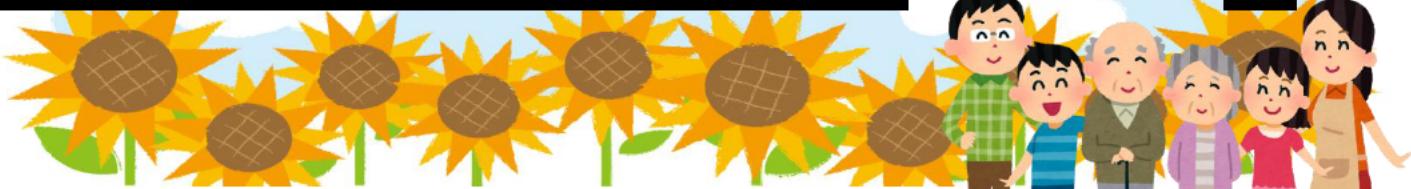
みんなで考える集い

ア

日(日) 午前10時~12時30分

(津市美杉町八知5580-2)

入場無料
申込不要
どなたでもご参加
いただけます



<プログラム>

◎基調講演 『長生きすることが本当の幸せであるために』

講師 理学療法士 大藤 正登 氏 (ショートステイふくすけ管理者)

美杉・白山・一志地域で訪問リハビリを行う中で、「社会参加」を続けることが身体機能を低下させないことに気づいた大藤先生。リハビリテーションは、病後の機能回復訓練と思いがちですが、地域のつながりの中で社会参加していくことも、大事なりハビリ。このような「地域リハビリ」は健康で長生きができる秘訣。身近なエピソードを織り交ぜながら楽しく語っていただきます。



◎寸劇 『美杉で元気に年をとりましょう！元気なうちからリハビリを』



昨年度の寸劇の様子

美杉町に住んでいる一人暮らしの健さん。仕事を退職して、畠仕事を黙々としている人であったが、腰を痛めてからは何をするのも億劫になり、家でぼーっとしていることが多くなった。

住み慣れた美杉町で元気に年をとり、暮らし続けるために、今からでもできることを 美杉・白山・一志 顔の見える会のメンバーが演じる寸劇でいっしょに考えましょう。

◎シンポジウム 『再発見！美杉町の地域リハビリ』

「地域のつながり」が希薄になってきていると言われますが、美杉町は人ととのつながりがしっかりと残る素晴らしい地域です。美杉町で地域づくりの活動等住民の社会参加に取り組んでいるシンポジストたちが、それぞれの立場から意見交換し、会場のみなさんと一緒に「地域リハビリ」を考えます。

主催：美杉・白山・一志 顔の見える会（※）、美杉・白山・一志 保健医療福祉連携会議（三重県立一志病院、津市、津市社会福祉協議会、津一志地域包括支援センター、三重県プライマリ・ケアセンター）

※「顔の見える会」とは、官民間わず互いに顔の見える関係で地域のために取り組んでいこうという思いのもと、美杉・白山・一志地域において保健・医療・福祉に関わる者の有志によりできた団体です。



お問い合わせ先：三重県立一志病院 [Redacted] 首部

電話：059-262-0600 (土)

